

## 2. 概 要

### 2-1 入港船舶の概要

石巻港入港船舶前年比較表

内・外航船別		平成24年 (A)	構成比 (%)	平成23年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	隻 数	<b>2,214</b>	<b>100.0</b>	<b>1,674</b>	<b>540</b>	<b>132.3</b>
	総トン数	<b>3,135,918</b>	<b>100.0</b>	<b>1,969,848</b>	<b>1,166,070</b>	<b>159.2</b>
外 航 船	隻 数	248	11.2	139	109	178.4
	総トン数	2,394,598	76.4	1,407,339	987,259	170.2
内 航 船	隻 数	1,966	88.8	1,535	431	128.1
	総トン数	741,320	23.6	562,509	178,811	131.8

平成24年における石巻港の入港船舶は、隻数が2,214隻、総トン数が3,135,918総トンであり、前年と比較して、隻数が540隻（32.3%）、総トン数は1,166,070総トン（59.2%）増加している。

トン数階級別では5総トン以上500総トン未満の船型が1,837隻で最も多く、全体の83.0%を占めている。

#### (1) 外航船

外航船は、隻数で248隻であり、前年より109隻（78.4%）、総トン数では2,394,598総トンと987,259総トン（70.2%）増加している。

トン数階級別では、1,000総トン以上3,000総トン未満の船型が119隻と最も多く、外航船の48.0%を占めている。

#### (2) 内航船

内航船は、隻数で1,966隻と前年より431隻（28.1%）、総トン数では741,320総トンと178,811総トン（31.8%）増加している。

トン数階級別では、5総トン以上500総トン未満の船型が1,836隻で最も多く、内航船の93.4%を占めている。

## 2-2 海上出入貨物の概要

石巻港海上出入貨物前年比較表

区 分	平成24年 (A)	構成比 (%)	平成23年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
<b>合 計</b>	<b>2,763,092</b>	<b>100.0</b>	<b>1,685,604</b>	<b>1,077,488</b>	<b>163.9</b>
外貿貨物	輸 出	89,442	27,473	61,969	325.6
	輸 入	1,832,560	1,001,244	831,316	183.0
	計	1,922,002	1,028,717	893,285	186.8
内貿貨物	移 出	101,604	160,102	△ 58,498	63.5
	移 入	739,486	496,785	242,701	148.9
	計	841,090	656,887	184,203	128.0

平成24年における石巻港の取扱貨物量は、2,763,092トンであり、前年と比較して1,077,488トン(63.9%)増加している。

そのうち、外貿貨物は1,922,002トンで全体の69.5%、内貿貨物は841,090トンで全体の30.5%となっている。

石巻港主要取扱貨物前年比較表(81品目)

品 種	平成24年 (A)	構成比 (%)	平成23年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
<b>合 計</b>	<b>2,763,092</b>	<b>100.0</b>	<b>1,685,604</b>	<b>1,077,488</b>	<b>163.9</b>
111 木 材 チ ッ プ	521,665	18.9	243,858	277,807	213.9
022 と う も ろ こ し	413,334	15.0	317,032	96,302	130.4
131 石 炭	412,047	14.9	132,772	279,275	310.3
501 動植物性製造飼肥料	291,192	10.5	262,172	29,020	111.1
091 原 木	192,751	7.0	162,967	29,784	118.3
161 砂 利 ・ 砂	175,134	6.3	6,840	168,294	2,560.4
そ の 他	756,969	27.4	559,963	197,006	135.2

取扱貨物については、木材チップととうもろこし、石炭で取扱貨物量全体の48.8%を占め、前年と比較して、木材チップは277,807トン(113.9%)増加し、とうもろこしは96,302トン(30.4%)、石炭は279,275トン(210.3%)増加している。

木材チップととうもろこし、石炭を除いた主な品種は、動植物性製造飼肥料、原木、砂利・砂であり、それらで取扱貨物量全体の23.9%を占めている。

## (1) 輸 出

石巻港主要輸出貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成24年 (A)	構成比 (%)	平成23年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	<b>89,442</b>	<b>100.0</b>	<b>27,473</b>	<b>61,969</b>	<b>325.6</b>
481 金 属 く ず	89,021	99.5	25,600	63,421	347.7
081 水 産 品	421	0.5	1,753	△ 1,332	24.0
そ の 他	0	0.0	120	△ 120	0.0

輸出は 89,442 トンで、貨物量全体の 3.2%を占めており、前年と比較して 61,969 トン（225.6%）増加している。

主な品種は、金属くずであり、輸出全体の 99.5%を占めている。

## (2) 輸 入

石巻港主要輸入貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成24年 (A)	構成比 (%)	平成23年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	<b>1,832,560</b>	<b>100.0</b>	<b>1,001,244</b>	<b>831,316</b>	<b>183.0</b>
111 木 材 チ ッ プ	520,062	28.4	230,074	289,988	226.0
131 石 炭	412,047	22.5	131,796	280,251	312.6
022 と う も ろ こ し	312,224	17.0	238,379	73,845	131.0
091 原 木	161,082	8.8	129,188	31,894	124.7
461 木 製 品	77,599	4.2	48,638	28,961	159.5
501 動植物性製造飼肥料	71,087	3.9	95,804	△ 24,717	74.2
そ の 他	278,459	15.2	127,365	151,094	218.6

輸入は 1,832,560 トンで、貨物量全体の 66.3%を占めており、前年と比較して 831,316 トン（83.0%）増加している。

主な品種は、木材チップ、石炭、とうもろこし、原木であり、これらで輸入全体の 76.7%を占めている。

## (3) 移 出

石巻港主要移出貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成24年 (A)	構成比 (%)	平成23年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	<b>101,604</b>	<b>100.0</b>	<b>160,102</b>	<b>△ 58,498</b>	<b>63.5</b>
481 金 属 く ず	49,593	48.8	93,776	△ 44,183	52.9
011 麦	14,884	14.6	10,342	4,542	143.9
501 動植物性製造飼肥料	12,430	12.2	4,757	7,673	261.3
311 重 油	7,657	7.5	8,192	△ 535	93.5
361 化 学 肥 料	3,662	3.6	1,836	1,826	199.5
999 フ ェ リ ー	2,120	2.1	1,115	1,005	190.1
そ の 他	11,258	11.1	40,084	△ 28,826	28.1

移出は 101,604 トンで、貨物量全体の 3.7%を占めており、前年と比較して 58,498 トン（-36.5%）減少している。

主な品種は、金属くず、麦、動植物性製造飼肥料であり、これらで移出全体の 75.7%を占めている。

## (4) 移 入

石巻港主要移入貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成24年 (A)	構成比 (%)	平成23年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	<b>739,486</b>	<b>100.0</b>	<b>496,785</b>	<b>242,701</b>	<b>148.9</b>
501 動植物性製造飼肥料	207,675	28.1	161,611	46,064	128.5
161 砂 利 ・ 砂	121,920	16.5	6,840	115,080	1,782.5
022 と う も ろ こ し	99,613	13.5	78,653	20,960	126.6
351 化 学 薬 品	58,085	7.9	18,532	39,553	313.4
011 麦	52,344	7.1	45,459	6,885	115.1
091 原 木	31,669	4.3	33,779	△ 2,110	93.8
そ の 他	168,180	22.7	151,911	16,269	110.7

移入は 739,486 トンで、貨物量全体の 26.8%を占めており、前年と比較して 242,701 トン（48.9%）増加している。

主な品種は、動植物性製造飼肥料、砂利・砂、とうもろこしであり、それらで移入全体の 58.0%を占めている。

## 2-3 施設利用の概要

### (1) 入港船舶（500 総トン以上の船舶）

石巻港入港船舶公専別前年比較表

区 分 年 別	公共埠頭		専用埠頭		公共埠頭の比率 (%)	
	隻 数	総トン数	隻 数	総トン数	隻数	総トン数
平成24年 (A)	361	2,591,535	16	33,992	95.8	98.7
平成23年 (B)	202	1,546,670	11	33,236	94.8	97.9
増減 (A)-(B)	159	1,044,865	5	756	—	—
前年比 (%)	178.7	167.6	145.5	102.3	—	—

入港船舶（500 総トン以上）の係留状況について、公共・専用別にみると公共埠頭が 361 隻の利用で全体の 95.8%を占めており、前年と比較して 159 隻（78.7%）増加している。また、専用埠頭は 16 隻で全体の 4.2%を占めており、前年と比較して 5 隻（45.5%）増加している。

総トン数については、公共埠頭が 2,591,535 総トンで全体の 98.7%を占めており、前年と比較して 1,044,865 総トン（67.6%）増加している。また、専用埠頭は 33,992 総トンで全体の 1.3%を占めており、前年と比較して 756 総トン（2.3%）増加している。

### (2) 海上出入貨物

石巻港海上出入貨物公専別前年比較表

区 分 年 別	公共埠頭	専用埠頭	公共埠頭の比率
	(フレート・トン)	(フレート・トン)	(%)
平成24年 (A)	2,609,774	153,318	94.5
平成23年 (B)	1,566,933	118,671	93.0
増減 (A)-(B)	1,042,841	34,647	—
前年比 (%)	166.6	129.2	—

※ 自航（フェリー）を含んだものである。

取扱貨物量について公共・専用別にみると、公共埠頭が 2,609,774 トンで全体の 94.5%を占めており、前年と比較して 1,042,841 トン（66.6%）増加している。

また、専用埠頭については、153,318 トンで全体の 5.5%を占めており、前年と比較して 34,647 トン（29.2%）増加している。